

# 平成26年度 第5回三郷区地域協議会

## 次 第

日時：平成26年9月4日（木）午後6時30分～

会場：公民館三郷分館 集会室

### 1 開 会

### 2 議題等の確認

### 3 議題

- (1) 平成26年度地域活動支援事業（追加募集）について（3件） [70分]
  - 事業説明（5分/件）
  - 質疑応答（7分/件）
  - 基本審査（1分/件）
  - 採点（3分/件）
  - 休憩 —
  - 採択事業の検討等
- (2) 地域活動支援事業に係る課題と改善策等について [5分]
- (3) 地域活動フォーラム開催に係る事例発表候補者の推薦について [10分]
- (4) 地域コミュニティ施設としての公民館三郷分館の現状と課題について [30分]

### 4 事務連絡

### 5 閉 会

H26 申請概要一覧(追加募集)【三郷区】\*確定版

整理No.	提案団体名	事業名	事業概要	優先採択		所見		新規	既存	総事業費	助成希望額	助成率
				適否	該当項目	市関係課	南部まちづくりセンター					
14	今池町内会	今池町内安全安心対策事業	諏訪神社内の公共スペースである公園における事故の未然防止のため、老朽化した転落防止用のポールとクサリの補修・更新を行うほか、安全点検を実施する。	○	2(安全安心)	【総務管理課】 課題なし	・他制度との重複はなく、申請内容に不備はありません。	○		228,960	220,000	96.1%
15	本長者原町内会	地域内の危険箇所排除に関する事業	用水路への転落防止のため、柵、注意喚起の看板を設置するとともに、パトロールを実施し、安全確認・安全指導を行う。	○	2(安全安心)	【農林水産整備課】 課題なし	・他制度との重複はなく、申請内容に不備はありません。	○		86,400	86,000	99.5%
16	薮野町内会	薮野安全安心な地域づくり事業	町内の安心安全を推進するため、定期的に安全パトロールを行うと共に、防犯街灯6基をLED仕様に変更し、長寿命化と消費電力の大幅な削減を図るほか、見通しの悪い交差点にカーブミラー1基を設置する。	○	2(安全安心)	【防災危機管理課】 課題なし  【道路課】 課題なし	・他制度との重複はなく、申請内容に不備はありません。	○		189,216	189,000	99.9%

504,576	495,000	98.1%
---------	---------	-------

予算額 1,531,000

差引額 1,036,000

## ■ 平成26年度地域活動フォーラム 事例発表候補者一覧(三郷区)

○対象団体:25年度助成事業、26年度事業のうち26年11月末までに事業完了する団体

番号	団体名 (50音順)	事業実施 年度	事業名
1	今池町内会	H25	今池安全安心な地域づくり事業
2	ENJOY35(さんごう)	H25	さんごう仲間づくり事業
		H25・26	さんごう夏っ子クラブ事業 (*)
3	桜町町内会	H25	桜町防犯街灯LEDに取替事業
4	三郷体育振興会	H25	創立140周年記念三郷地区大運動会事業
		H26	三郷地区大運動会事業
		H25・26	いきいき健康ウォーク事業
		H25	ウインターフェスティバル事業
5	三郷地区次世代活性化委員会	H26	布施長者伝説継承事業
6	三郷地区の歴史・史跡を研究する会	H25	三郷地区の歴史・史跡を研究する事業
7	三郷夏祭り実行委員会	H25・26	三郷の熱い夏をみんなで楽しもう事業
8	下四ッ屋町内会	H25	下四ッ屋町内会消防防災活動実施事業
9	下四ッ屋町内会自主防災組織	H25	下四ッ屋町内会安全・安心対策事業
10	長者町町内会	H25	長者町町内会街灯をLED仕様により安全防犯を図る事業
11	東稲塚新田町内会	H25	東稲塚新田町内会安心・安全対策事業

(\*)さんごう夏っ子クラブ事業の事業実施主体は、平成26年度より三郷地区夏休み児童クラブからENJOY35(さんごう)に変更

## ■ 地域コミュニティ施設としての公民館三郷分館の現状と課題について

(平成26年8月7日 第4回協議会 市担当課説明・意見交換まとめ)

### [ 担当課説明概要 ]

#### 1 三郷分館の耐震化、その他について

##### (1) 耐震診断（平成23年度実施）結果

判定結果：上部構造評点0.7未満（倒壊する可能性が高い）

所 見：早めの耐震補強が必要

##### (2) 耐震補強工事の実施について

現在、集会施設について、全市的に再配置の検討を始めようとしている。

三郷分館も対象であり、現時点では、いつ工事を行うかは未定である。

##### (3) その他

集会施設の再配置にあたって、様々な検討をしていきたい。地元からのご意見、ご要望を頂きたい。

- ① 行財政改革の観点から、民間の空き施設の利用や保育園など公の施設の集約・統合も良いのではないか。
- ② 全国では、小学校の中に公民館施設の機能を持たせる事例がある。これによる新たな効果も見込まれるため、選択肢の1つとして良いのではないか。

#### 2 他区の取組み事例について

##### (1) 公民館協力員、公民館サポーター等について

- ① 公民館サポーターが公民館事業へ積極的に関わっている地区もある。
- ② 公民館協力員が、青少年健全育成協議会や地域行事の会合に参加し、地域の課題を持ち帰り、公民館事業に反映しているところもある。
- ③ 公民館協力員は施設管理だけが仕事ではないので、公民館事業や講座の要望など、上手く活用して欲しい。

##### (2) 公民館の活用事例

- ① 保育園や学校と協力し、公民館で活動を行う事例もある。
- ② 柿崎区の川西分館では、「公民館の茶の間」という取組みで、地域の高齢者が気軽に集まって、おしゃべりや折り紙、トランプ、将棋などの遊びの場としている。
- ③ 谷浜分館では、放課後児童クラブとして、また、高士分館ではこどもの家として使用している。
- ④ 新道分館では、地元の町内会館を借りて、公民館事業や講座を実施する“出張公民館”を実施している。これによって、遠いことや交通手段がないことで参加者が少なかった地域の公民館事業参加者が増えた。

## [ 質疑応答・意見交換内容 ]

### 3 耐震性・安全性の確保について

- ① 耐震性が確保されない間に地震が発生し、公民館利用者が被害を受けた場合、責任はだれがとるのか。
- ② 三郷小体育館は耐震性が確保されている。公民館活動を体育館に持っていてもよいのではないか。
- ③ 三郷小体育館は2階で、また、畳の部屋もないので高齢者には厳しいのではないか。
- ④ 民間で新しい施設建設の計画があるらしい。そこに公民館を併設して建ててほしい、ということとはできないだろうか。
- ⑤ 清里や津有など、拠点が他区へ行くのであれば、三郷小体育館の方がよい。

### 4 協議の視点について

- ① これまでの協議では、建物ありきでの話になっていて、話が発展しなかった気がする。建物が建つまで何もできないということはある得ない。  
活発な活動をしている他区の事例を参考に取り組んでいくべきである。
- ② 拠点としての三郷分館について、この場所でどうするかという考えであったが、違う方向性も考えなければならないのではないか。
- ③ 安全性が確保されていないため利用率が低いのか、安全性が確保できれば利用率は向上するのか。  
利用率を上げるための議論だけでいいのか。  
今後は、本来三郷区にとって何がふさわしいか、どんなものを望んでいるのかななどを整理してはどうか。  
(耐震化等施設の改善か、公民館活動の活性化か、複合施設の必要性か等)